

## 飛 飛騨日本みつばちの会発会式 騨の魅力ある特産品を目指して

11月10日(土) 古川町 吉城の郷

飛騨日本みつばちの会の発会式が10日、古川町大野町の吉城の郷で開かれました。

発会式では、同会の会長を務める古川町の鎌宮健一さんが「飛騨の自然を活かした蜂蜜で、地域の皆さんの健康のために役立て、飛騨の特産品となるように願います」とあいさつし、都竹市長は「飛騨全域の中でみつばちに関わる方を増やし、量や質を高めていただきながら、飛騨の魅力のある特産品にしていきたいと思います」と祝辞を述べました。

その後、日本みつばちの飼育に関して講習会が行われ、良好な巣箱の例や飼育している巣箱への注意点、越冬するための注意点などについて話がありました。



あいさつを述べる鎌宮会長

## 飛 大阪桐蔭高等学校吹奏楽部が特別公演 騨市で素晴らしい演奏を披露

11月2日(金)、3日(土) 飛騨市文化交流センター

プロ野球の中日ドラゴンズから1位指名を受けた飛騨市河合町出身の根尾選手が通う大阪桐蔭高等学校吹奏楽部の飛騨市特別公演が11月2日、3日の2日間、飛騨市文化交流センターで開かれ、市民ら延べ約2千人がその迫力のある演奏に聞き入りました。

この公演は、春夏の甲子園大会に市から多くの市民らが応援に駆け付け、その応援団の熱意に吹奏楽部総監督の梅田隆司さんが感銘を受け、市に話をもちかけ実現しました。

公演では、部員約170人がミュージカルマーチングステージ「ノートルダムの鐘」や「ラ・ラ・ランド」などの曲を披露し華やかなダンスに合わせて演奏されました。



演奏を披露する大阪桐蔭高校吹奏楽部の皆さん

## 吉城高校創立70周年記念式典 ーベル物理学賞者・梶田隆章さん記念講演

11月11日(日) 飛騨市文化交流センター

吉城高等学校創立70周年記念式典が11月11日、飛騨市文化交流センターで開かれ、同校の生徒や卒業生、関係者ら約600人が出席しました。

この式典は、創立70周年記念事業実行委員会(同校同窓会長 上谷勇氏)が主催し、吉城高等学校が1948年(昭和23年)に設立され、平成30年で70年を迎えるにあたり行われた記念式典で、感謝状贈呈や記念講演が行われました。

記念講演会では、ノーベル物理学賞受賞者で東京大学宇宙線研究所所長の梶田隆章さんが「神岡での研究をふりかえって」を演題に、神岡での研究の始まりからニュートリノや重力波での研究について語りました。



梶田隆章さんによる記念講演の様子

## 百 石田静子さん百歳褒賞 歳おめでとうございます

11月8日(木) 古川町

古川町袷丸の石田静子さんが百歳を迎えられました。これに合わせ、市民福祉部の柚原部長らが施設へ訪問し、賞状やお祝いの花束などを石田さんに手渡しました。

この日は、家族や入居している施設の方々が集まり、メッセージボードやくす玉割りなどで、石田さんの100歳をお祝いしました。

ご家族は「健康でありがたいです。これからも明るく元気でいてもらいたいです」と話しました。



賞状を手に記念撮影

## 河 飛騨かわいいなか～にばる 2018 合町民が文化の秋を楽しむ

11月17(土)、18日(日) 河合町稲越 友雪館

「飛騨かわい いなか～にばる」が17日、18日の両日、河合町の友雪館で行われ、河合町文化祭と里山の恵み市や河合町地歌舞伎公演が行われました。

地歌舞伎公演では、日本駄右衛門や弁天小僧菊野助らの大泥棒が勢ぞろいする「青砥稿花紅彩画 白波五人男～稲瀬川勢揃いの場～」や、鎌倉時代の曾我兄弟による仇討を題材にした「寿曾我对面～工藤館場～」が公演され、迫力ある舞台で観衆を魅了しました。

文化祭では、文化展と芸能発表が行われ、地域住民が作成した書道や絵画などの展示や河合保育園の園児によるお遊戯や河合小学校の児童による合唱、同町の団体による民踊や歌謡の発表などが行われました。



地歌舞伎を演じる河合町歌舞伎保存会の皆さん

## ふ 山之村小中学校 船津座公演 10周年 るさとの良さを伝える

11月11日(日) 神岡町 船津座

山之村小中学校の船津座公演が神岡町の船津座で行われました。

この日は、船津座公演10周年を記念したセレモニーが行われ、同校の児童生徒12人、同校の卒業生、旧職員や関係者、市民ら約200人が会場を訪れました。

セレモニーでは、オープニングで地元伝統芸能の「きつねつり」が披露された後、10周年を振り返るスライドショーや、関係者らからお祝いの言葉が贈られました。

公演では、児童、生徒らによる音楽発表や小学1年・3年生と小学4・6年、中学1年生による劇、子どもたちによる「山っこ獅子」が披露されました。



「さるかにばなし」を演じる児童ら

## 地 鳥取県知事 平井伸治氏 講演会 地域の強みを活かした政策を語る

11月18日(日) 神岡町 船津座

鳥取県知事の平井伸治氏による講演会が18日、神岡町の船津座で開かれ約250人が参加しました。

この講演会は、11月17日に開かれた「地域を飛び出す公務員を応援する首長連合サミット」の会長として訪れたことに合わせ、講演を行うこととなりました。

講演会では、「小さくても勝てる～地域からの挑戦～」を演題として、【鳥取県にはスタバは無いけど、日本一のスナバ(鳥取砂丘)がある!】などユーモアのあるダジャレなどで鳥取県の良さをPRし、多くのメディアに取り上げられたことなど、小さな自治体が自分の強みを活かした政策について話がありました。



講演をする平井知事

## 飛 飛騨市ファンの集いin東京 驛市ファン交流を深める

11月13日(火) 東京都 Mace千駄ヶ谷

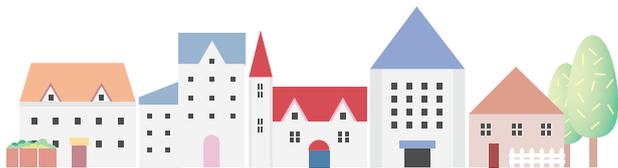
「飛騨市ファンの集いin東京」が東京都渋谷区のレンタルスペースMace千駄ヶ谷で行われ、ファンクラブ会員ら32人が参加しました。

この日は、ファンクラブ会員や飛騨市に興味関心がある皆さんが会場を訪れ、飛騨市の料亭旅館「蕪水亭」のご主人がその場で調理した数々の郷土料理や薬草料理などを堪能したほか、渡辺酒造店が特別ブースを設け、地酒を振る舞いました。

また、参加者同士の名刺交換による交流会や飛騨市ファンクラブオリジナルの「ぜんげのこ」の投票が行われ、一番共感できる歌詞をみんなで合唱し大いに盛り上がりました。



ファンの集いに参加した皆さん



## ポッカサッポロ食育講座 レモンを使った健全な体づくり

11月26日(月) 古川西小学校

古川西小学校でポッカサッポロ食育講座「コツコツ貯金大作戦」が開かれ、同校の6年生42人が参加しました。

この日は、レモンによる食育を注力している同社のレモンマイスターの森欣也氏が、カルシウムの大切な役割や骨の仕組みについてクイズを交えた講座を行いました。

講座では、レモン(クエン酸)の働きや成長時のカルシウムが大切で、レモンを利用するとカルシウムが吸収されやすくなることなどを学び、キレート作用体験実験やレモンラッシーづくり挑戦しました。



レモンラッシーの作り方を説明する森氏

## 華 第1回神岡花街夢祭りが開催 やかな花魁道中 花街の歴史を伝える

11月24日(土) 神岡町 市街地・船津座

神岡に花街があった歴史を後世に伝える「神岡花街夢祭り」が神岡町市街地で行われました。

この日は、遊郭で位の高い遊女「花魁」が客の元へ向う行列を再現した「花魁道中」が行われ、華やかな振り袖姿の子どもたち「禿」、絢爛豪華な着物で着飾った遊女「新造」、「花魁」や傘持ちの男衆ら総勢40人が町内を練り歩き、通りには花魁道中を一目見ようと、多くの見物客が詰めかけました。

船津座では、神岡と花街の歴史についてのトークショーや舞台や創作舞踊などが行われ、訪れた見物客を沸かせました。



神岡の市街地を練り歩く花魁道中

## 飛 米・食味分析鑑定コンクール国際大会in飛騨 飛騨市のお米が金賞受賞

11月26日(月)、27日(火) 高山市 市民文化会館

お米の味や品質を競う「第20回米・食味分析鑑定コンクール国際大会in飛騨」が26、27日の両日、高山市の市民文化会館で開かれました。

コンクールは、国際総合部門をはじめ、計12部門に国内外から過去最多の5717点が出品され、出品されたお米は事前に機械で審査されたのち、最終食味審査の候補が選ばれ、コンクール当日の最終審査で金賞もしくは特別優秀賞を決定します。

審査では、米・食味鑑定士の審査員30人が、ご飯の香りや味、粘りなどを審査し、審査の結果、重要部門の国際総合部門では、45点がノミネート、金賞には20点選ばれ、そのうち飛騨市のお米3点が金賞に選ばれました。



受賞された飛騨市の皆さん

## お 「JR高山本線全線復旧」イベント かえり高山本線 約4ヶ月半ぶりに全線復旧

11月21日(水) JR飛騨古川駅・富山駅

7月の豪雨災害により運休となっていたJR高山本線の全線復旧イベントが21日、JR飛騨古川駅のほか各地で行われ、訪れた人々がJRの全線開通を祝いました。

この日は、午前8時富山発ワイドビューひだの始発にあわせて全線開通を祝い出発式が行われ、式典では関係者らによるテープカットが行われました。

JR飛騨古川駅到着時刻には、到着する列車を歓迎するために保育園の園児らが集まり、「おかえり飛騨」と書かれた小旗を振ってみんなでお出迎えをしました。

都竹市長は「こんなに嬉しいことはないです。関係機関の皆さまの尽力と工夫に感謝します」と話しました。



小旗を振ってお出迎えをする園児ら